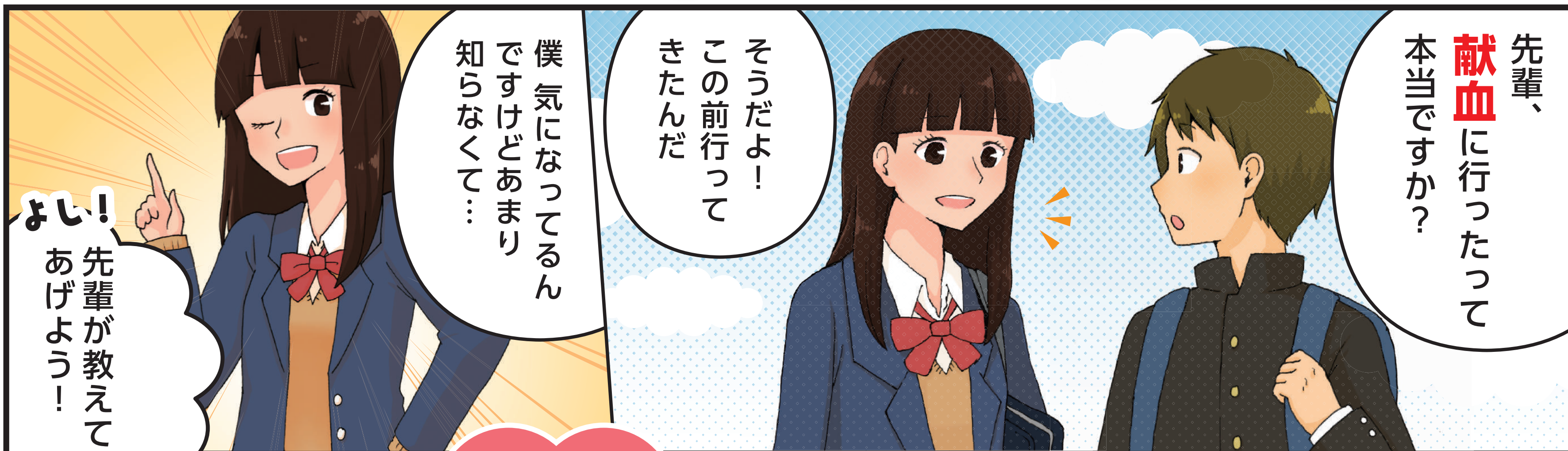


誰かの命、救う献血。



「**献血**」とは、病气やけがで輸血や血漿分画製剤を必要とする患者さんのために、自分からすすんで血液を提供するボランティアです。いくつか種類があり、それぞれ献血ができる年齢が決まっています。献血された血液は、患者さんが必要とする様々な血液製剤になり、けがだけでなく、やけどや感染症、血友病など様々な病気の治療に使われています。

【献血ができる年齢】

	200ml献血	400ml献血	成分献血
男	16歳から	17歳から	18歳から
女		18歳から	



血液は、長期保存ができず、人工的に造ることもできないため、継続的な献血へのご協力をお願いしています。



少子化により献血可能な人口が減少している中、特に20代～30代の献血者が減少しています。そのため、若い世代の方々のご協力が重要です。



献血についての詳しい情報は日本赤十字社のホームページをご覧ください。

日本赤十字社 献血

検索



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare